

第1回農福連携「福祉事業所見学会」

令和6年10月23日(水) 10:30~13:00

福祉事業所見学会では、福祉事業所では宮城県で初めて「認定農業者」となった「虹の園（就労継続支援B型）」の見学を行います。

自社で6次産業化と農福連携を実現している福祉事業所において、圃場での農作業や加工場での加工等、多様な業務を利用者が行なっている所を見学し、「利用者のもつ可能性」「業務の切り出し」「作業内容と利用者のマッチング」等、農福連携に取り組む際のポイントなどを学びます。

募集人数

20名程度（先着順）

対象者

農福連携に興味のある方、農福連携を支援している方
(農業者、福祉関係事業者、行政機関・支援団体等)

- ①農福連携に興味はあるが、具体的にどうしたらいいかわからない人
- ②農福連携がうまくいかない、課題を抱えている人
- ③過去に農福連携をやっていたが、うまくいわずにやめてしまった人
- ④現在行なっている農福連携をさらに発展させたい人 など

視察先

社会福祉法人 がぎゅうさんけいかい 臥牛三敬会 虹の園（角田市江尻江西10）



昭和58年8月に（社福）臥牛三敬会を設立。障がいのある方に働く場を提供し、社会との協力と連携のもとに施設利用者の個性に応じた仕事を準備するため、昭和59年4月に通所授産施設を開設。

平成8年8月より複数種の花を育て、販売する花の宅配事業を開始、現在は農耕班として、栽培した野菜を施設の給食や法人内で製造しているお弁当の食材として利用する他、令和2年度に整備した食品加工場(工房にじいろ)を活用し、農耕班で栽培した野菜や地元産の野菜、果物を使った加工商品作りや新たな商品開発を進め、当法人のブランド「にじいろものがたり」シリーズとして販売展開を行なっている。

農業の新たな取組として、遊休農地を活用してオリーブと長芋を栽培し、地域資源の有効活用と地元の栽培技術の継承を行なっている。

昼食代

1000円（税込）（虹の園オリジナル弁当、お茶）

スケジュール

9:10 (9:00集合)	仙台駅東口 団体バス乗り場集合・出発 (バス移動)
10:30~11:45	虹の園到着・現地視察 (住所:角田市江尻江西10) 福祉事業所の利用者等、スタッフの農作業を見学しながら、農福連携に取り組む際のポイントについて学びます。
11:45~12:50	講話・質疑応答・交流会 (昼食) (場所:がぎゅうベーカリー) 虹の園の6次産業化と農福連携の取組や、制度の活用等についてをお話いただき、農福連携について理解を深めて頂きます。 その後、がぎゅうベーカリー商品開発室で虹の園オリジナル弁当を食べながら交流を行います。 【講師】 (社福) 臥牛三敬会 虹の園 サービス管理責任者 平間広翔氏
12:50~13:00	閉会・アンケート記入
13:00	出発 (バス移動)
14:20	仙台駅東口到着・解散

集合場所

仙台駅東口団体バス乗り場付近

※バス乗り場等の詳細は、事務局から追ってご案内いたします。

※現地に直接集合する場合は、がぎゅうベーカリー駐車場をご利用ください。

申込方法

申込期限 **令和6年10月17日 (木) 17:00**

※期日前でも定員になり次第、締め切ります。

お申し込みは、googleフォーム (右記QRコード)

または下記【お申込・お問い合わせ先】までEメールかFAXで下記の事項をご連絡ください。

①お名前 (ふりがな) ②所属法人・団体等 ③役職 ④電話番号 ⑤E-mail

⑥集合場所 (仙台駅・現地)

※参加申し込みの際に取得した個人情報とは本事業以外の目的では使用いたしません。



お申込・お問い合わせ先

株式会社プロジェクト地域活性

〒984-0015 仙台市若林区卸町2-9-1 INTILAQ東北イノベーションセンター

TEL:022-349-4891 FAX:022-349-4892 Eメール:noufuku@prokatu.jp (担当:望月、伊藤)

主催:宮城県農政部農業振興課

※この事業は宮城県が株式会社プロジェクト地域活性に委託して実施するものです。

参加申込書

名前	ふりがな
所属法人・団体等 役職	
連絡先 (電話番号・Eメール)	TEL
	Eメール
集合場所 (○で囲んでください)	仙台駅 ・ 現地に直接集合